

※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号)

企業・団体名(株式会社小山田組)

SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R5.11.30様式改定】

カテゴリ	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合選択入力	【予定】の場合選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) 【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
						1 17 1.2 1.3 1.4 1.5 1.6 1.7 1.8 1.9 1.10 1.11 1.12 1.13 1.14 1.15 1.16 1.17	2 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 2.7 2.8 2.9 2.10 2.11 2.12 2.13 2.14 2.15 2.16 2.17	3 3.1 3.2 3.3 3.4 3.5 3.6 3.7 3.8 3.9 3.10 3.11 3.12 3.13 3.14 3.15 3.16 3.17	4 4.1 4.2 4.3 4.4 4.5 4.6 4.7 4.8 4.9 4.10 4.11 4.12 4.13 4.14 4.15 4.16 4.17	5 5.1 5.2 5.3 5.4 5.5 5.6 5.7 5.8 5.9 5.10 5.11 5.12 5.13 5.14 5.15 5.16 5.17	6 6.1 6.2 6.3 6.4 6.5 6.6 6.7 6.8 6.9 6.10 6.11 6.12 6.13 6.14 6.15 6.16 6.17	7 7.1 7.2 7.3 7.4 7.5 7.6 7.7 7.8 7.9 7.10 7.11 7.12 7.13 7.14 7.15 7.16 7.17	8 8.1 8.2 8.3 8.4 8.5 8.6 8.7 8.8 8.9 8.10 8.11 8.12 8.13 8.14 8.15 8.16 8.17	9 9.1 9.2 9.3 9.4 9.5 9.6 9.7 9.8 9.9 9.10 9.11 9.12 9.13 9.14 9.15 9.16 9.17	10 10.1 10.2 10.3 10.4 10.5 10.6 10.7 10.8 10.9 10.10 10.11 10.12 10.13 10.14 10.15 10.16 10.17	11 11.1 11.2 11.3 11.4 11.5 11.6 11.7 11.8 11.9 11.10 11.11 11.12 11.13 11.14 11.15 11.16 11.17	12 12.1 12.2 12.3 12.4 12.5 12.6 12.7 12.8 12.9 12.10 12.11 12.12 12.13 12.14 12.15 12.16 12.17	13 13.1 13.2 13.3 13.4 13.5 13.6 13.7 13.8 13.9 13.10 13.11 13.12 13.13 13.14 13.15 13.16 13.17	14 14.1 14.2 14.3 14.4 14.5 14.6 14.7 14.8 14.9 14.10 14.11 14.12 14.13 14.14 14.15 14.16 14.17			
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本			就業規則に差別禁止規定設置					5.1 5.2 5.5		8.5 8.8	10.2 10.3 10.4							16.1 16.5 16.6		
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本			就業規則にハラスメント禁止規定設置					5.1 5.2 5.5		8.5 8.8								16.1 16.5 16.6		
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本			ライフスタイルに合わせた勤務形態の採用 労務管理者による時間管理体制にしている。子育て応援宣言登録済 職場いきいきアバンスカンパニー登録済							8.5 8.8										
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本			現在はいないが、取引先に外国人労働者がいる場合、差別がないよう社内周知している。また今後雇用した時のことも考慮し、社内ルールの中に明記している。				4.4			8.8	10.2 10.3 10.4									
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本			日々の現場巡回活動、安全指導に加え、定期的な現場パトロールを行い、労働災害の防止・対策を講じている			3.6 3.9				8.8										
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本			受動喫煙の実施等メンタルヘルスを良好に維持できるよう取り組んでいる			3.a														
7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本			女性や障害者が活躍できるよう、作業環境を整えている。			5.1 5.5 5.b		8.5 8.8	10.2 10.3 10.4											
8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本			業務に必要な資格や免許の積極的取得を推進している。会社で補助金制度を設置			4.4			8.5											
9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本			労働基準法に則り、対応している			5.5 5.b		8.5	10.2 10.3 10.4											
10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	基本			社員の健康維持のため、毎日ランニング実施している。健康診断受診率100%達成、要再検査・精密検査の対象者には受診勧奨を行っている。インフルエンザワクチン代を会社より補助を実施している。健康経営宣言文書登録済			3			8											
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本			廃棄物の種類・量など現状を把握し台帳を整備している。										11.6	12.8 12.7 12.5	14.1					
12	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本			光熱費・電気・燃料費の月々の確認をし、3割削減を目指している。					7.1						13.3						
13	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本			電化製品はエコマーク製品に変え車両等はCO2低排出ガス車に変えて行く。					7.1					12.7 12.8	13.3						
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本			有資格者を設け適切に対応している。			3.9		6.6 6.2 6.7					11.6	12.8						

カテゴリ	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合選択入力	【予定】の場合選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
						ISO規格認証	ISO規格認証	ISO規格認証	ISO規格認証	ISO規格認証	ISO規格認証	ISO規格認証	ISO規格認証	ISO規格認証	ISO規格認証	ISO規格認証	ISO規格認証	ISO規格認証	ISO規格認証	ISO規格認証	ISO規格認証	ISO規格認証		
環境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本			工事において既存している生物等の生態系を乱さぬよう取り組んでいる							6.7									15.4			
	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本			リサイクル製品を積極的に取り入れている															12.8 12.7 12.5	14.1			
	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	基本			飲料として使う水以外のものは水抜きボーリングの水や湧き水を使用し水道水の節水を心掛けている。【R4.4月より】						6.4													
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ			長野市エコサークル21シルバーランク取得している			3.9				7.1							12.5 12.8	13.3	14.1	15.4		
	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	基本		【予定】	HPで環境活動を開示【R6年5月予定】														12.6					
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	基本			作業所にて交通表示板等に太陽光発電機材を可能な限り取り入れている						7.1								13.3					
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	基本			作業所にて交通表示板等に太陽光発電機材を可能な限り取り入れている													12.2 12.7 12.8	13.3					
	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本			汚職・増収賄その他いかなる便宜供与もしてはならない旨を規定している。																16.5 16.6			
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本			不正競争行為を含む行動規範の整備をしている																16.5 16.6			
公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本			知的財産を適切に管理し、保護に努めている						8.2 8.3													
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本			・「個人情報取り扱い規程」を作成している。																16			
	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	基本			材料の使用承認願いを取り寄せ確認している【R4年4月より】													12.7 12.8			16			
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	基本			取引先と月1回安全講習を通じて人権侵害防止等の取組みを行っている。作業所においてハラスメント・汚職・贈収賄防止について認識を共有している。【R4年4月より】						8.5	10.2 10.3 10.4	12.8	13.3			16	17						
	【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5～追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本			パートナーシップ宣言を登録し、公表している。		3					8	9	10							17			

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組		具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）

・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

○ この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成

○ 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当たる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当たる場合は、赤字で番号を記載

○ 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載

※1…組織の社会的責任に関する国際規格

※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定